

# 観る人にやさしい 映像づくり

## 骨髄バンクとは？

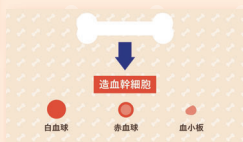
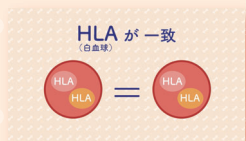
骨髄（こつずい）バンクは、白血病をはじめとする血液疾患などのため「骨髄移植」などが必要な患者さんと、それを提供するドナーさんをつなぐ公的事業です。

## 今回のプロジェクトについて

従来の動画を、初めて観る方にもわかりやすく新しくリニューアルしてほしいと骨髄バンクさんから依頼を受け制作しました。

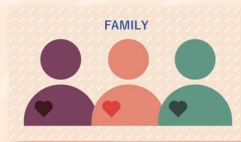
### 1 図形を使い想像しやすく

血小板や白血球など想像しにくいものは図形で表現し、想像しやすくしています。  
初めての方に向けての動画なので、バツやクエスチョンマークなどの記号を使い、骨髄とは何なのか・今何が必要なのかを明確に示すように心がけました。



### 2 色分けして判別しやすく

ドナー登録への流れでは、ドナー提供者さんと患者さんの関係性を明確にする必要がありました。  
自分たちが対象者になったら何を提供するか、何を提供されるのか。従来の動画では言葉のみでしたが、人物ごとに色付けし、関係性をさらにわかりやすくしました。



### 3 簡単な言葉だけを使う

ナレーション原稿を作るにあたり、できるだけ難しい言葉は使わず、簡単な言葉だけを使うことに力を入れました。  
「骨髄」という言葉は一般的に使う言葉ではありません。そこで、骨髄を医療系のサイトやCM、動画から調べ、難しい言い回しを咀嚼しながら簡単な言い回しに直しました。



ナレーション協力：名古屋スクールオブミュージック & ダンス専門学校  
櫻井 優里香さん

